

学校長挨拶

“朝な夕なにあおぎみる 真歌の山は影ふかし” “太平洋の波はるか 空に輝く 朝日かげ” と校歌にうたわれる静内小学校は今年で創立59年目を迎えます。

本校は昭和37年4月に高静小学校から分離し開校した学校であり、日高管内の中央に位置するとともに、新ひだか町市街の中央にも位置しています。自然環境及び公民館、体育館などの公共施設にも恵まれています。

本校では、『みがき かがやく 静小の子ども』を学校教育目標の主題とし、「よく考える子」「思いやりのある子」「たくましい子」を合い言葉に、学校と家庭、地域がしっかり連携を取り合い、太い絆を持ちながら、常に子どもを中心に据え、教育を推進していきます。そのためには、子どもたちにとって、「学校へ行くこと」が、「多くの友達と集うこと」が、そして何より「学ぶこと」が楽しいと言える学校、先生方にとっては、「教師としての使命感に燃え働きがいのある」学校、保護者の皆様にとっては、「安心して子どもたちを送り出せる」学校でありたいと願っています。原石である子どもたちを『みがき』、その瞳が『かがやく』ように、「チーム静内小」は全職員が協働して取り組んでいきます。

この度の「静内小学校ホームページ」開設が、新学習指導要領にもうたわれている『社会に開かれた教育課程』の実現に向けた取組の一助となることを期待し、今後も内容の整備、充実に努めて参りますので、本校の教育活動に対するご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

新ひだか町立静内小学校 校長 小泉卓真